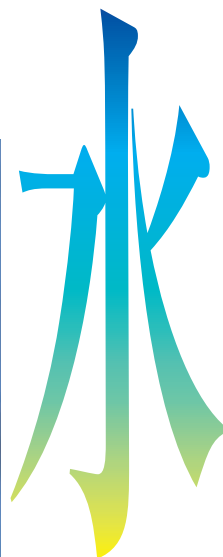


No.83

平成28年10月号

よみがえる

【KJKだより】



公益
社団法人

香川県浄化槽協会

写真：イソヒヨドリ
写真提供：安永 修氏

浄化槽検査機関県指定30周年記念式典・祝賀会を開催 ー来賓・会員190名が出席ー

香川県浄化槽協会は平成28年8月8日(月)、高松国際ホテルにおいて浄化槽検査機関県指定30周年記念式典を開催した。16時30分から公益財団法人日本環境整備教育センター理事 国安克彦氏による「生活排水処理の在り方」についての記念特別講演が行われた。17時30分から式典・祝賀会に移り、山条会長は「浄化槽を通して県内の水環境の保全にこれまで以上に邁進していく」と挨拶した。また、当協会の理事を永年務められた株式会社坂本工業 坂本勉氏に感謝状が贈呈され、来賓祝辞を頂いた。引き続き、来賓紹介、祝電披露が行われ、大山さぬき市長の音頭による乾杯の後、アトラクション（鴨川福神太鼓保存会）を交えた祝賀会が盛大に行われた。



特別講演



会長挨拶

環境キャラバン隊出動 ー環境学習を実施ー

協会は、香川県環境森林部環境政策課が実施する「体験型環境学習プログラム実施事業」の一環で、今年度より「環境キャラバン隊」として体験型の環境学習プログラムを実施しています。

平成28年7月5日(火)高松市立三溪小学校（堺美枝 校長）で4年生67人、平成28年7月12日(火)高松市立鶴尾小学校（南原志伸 校長）で4年生36人、平成28年9月23日(金)丸亀市立城西小学校（鎌谷敦之 校長）で4年生91人を対象に、環境学習を実施しました。水の大切さや水環境について、パワーポイントを用いたスライドを視聴した後、CODパケットテストによる水質測定と透視度の測り方について実習を行いました。

実習後、身近な飲み物や食べ物が川や海の汚れの原因の一つとなっていることに驚き、「食べ残しや飲み残し等を少なくしたい」等、たくさんの意見を聞くことができました。



三溪小学校



鶴尾小学校



城西小学校

エコサマーフェスに参加

平成28年7月30日(土)、香川県環境森林部環境政策課と香川県立図書館が主催する『エコサマーフェス』に参加しました。

子供たちは水の大切さについて説明を受け、浄化槽ミニモデルを用いて汚れた水をきれいにする装置（浄化槽）のしくみを学んだあと、米のとぎ汁が微生物の力によってどのくらいきれいになるか『CODバックテスト』を用いて実験しました。その後、水をきれいにしてくれた微生物の姿を見るために顕微鏡の映像をモニタに表示して、子供たちに観察してもらいました。最後にお気に入りの微生物の写真を撮り、大事そうに持ち帰っていました。



水環境を守ろう —高松市で環境教室開催—

フジクリーン工業㈱と協会は協力し、平成28年9月27日(火)、高松市立下笠居小学校（町川哲 校長）で4年生41名を対象に、総合学習の一環として環境教育を行いました。

生徒達は、水の大切さや水の循環と使った水の行方等についてスライドを視聴し、浄化槽ミニモデルを用いて汚れた水をきれいにする装置（浄化槽）のしくみを学んだあと、CODバックテスト等を用いて「住吉川の水」と「亀水川の水」を測定し、よごれの度合いを水の成績表に記入して比べてみました。

生徒達は、「身近な飲み物や食べ物をそのまま流すと川や海がよごれる原因になること」、「汚れた水をきれいにする装置があること」等を学びました。

協会では、次世代を担う子供たちに水の大切さを知ってもらい、限りある水を守るためには何が必要かを学んでもらう趣旨で、平成20年度より環境教室を開催しています。

小・中学校、PTA、自治会などの団体で、開催のご希望があれば、当協会までお気軽にお問い合わせください。



下笠居小学校

平成28年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会 検査員研修会を徳島県徳島市で開催

9月15日(木)・16日(金)の両日、徳島グランヴィリオホテルにて平成28年度浄化槽法指定検査機関四国地区協議会検査員研修会が開催され、四国各県より66名が出席しました。

また、その他の検査機関より41名が情報交換の為に参加しました。

1日目の基調講演では、常葉大学 社会環境学部 教授の小川浩先生より「浄化槽および法定検査の将来展望」についての講演を聴講後、「検査機関が将来に向けて取り組むべき検討課題等」についてパネルディスカッションを行いました。その後、目的別にグループに分かれて研究会を行いました。

2日目は、前日に行った研究会のまとめを行ったあと、浪越あゆみ先生による「ビジネスマナー研修」の講演を聴講後、四国の各検査機関が研究発表を行いました。当協会からは『法定検査受検率向上への取り組み』というタイトルで検査第2課の田中副主幹と阿部GLが研究発表を行いました。今後の検査業務に大いに勉強になる2日間となりました。来年は当県で開催予定です。

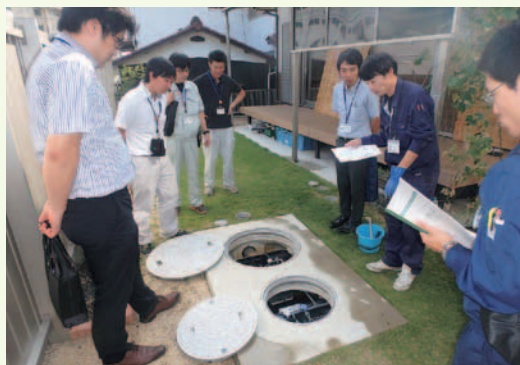


平成28年度市町職員研修会（現地研修）開催される

香川県合併処理浄化槽推進協議会は、浄化槽設置整備事業における各市町の担当職員が実施する完了検査業務が円滑に行われることを目的として、市町職員研修会（現地研修）を実施しました。第1回目は、平成28年9月16日(金)に土庄町、第2回目は9月30日(金)に宇多津町で開催しました。当協会からは、宮川検査第1課長と完了検査担当職員の十河GLが講師として出席しました。

また、第3回目は10月13日(木)に高松市で開催を予定しています。

各市町の担当職員、特に新しく設置整備事業担当となった職員の方々には、今後の業務に役立つものと思っております。



第1回目 土庄町



第2回目 宇多津町

協会のうごき

7月～9月

7月4日	浄化槽教室（さぬき市）	8月24日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）
7月5日	環境学習（高松市立三溪小学校）	8月25日	機能保証制度審査委員会
7月12日	環境学習（高松市立鶴尾小学校）	8月26日	浄化槽教室（三豊市）
7月19日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	8月29日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所） 不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）
7月22日	水輪の会総会 第2回検査機関県指定30周年記念事業準備委員会 浄化槽教室（三木町）	8月30日	浄化槽教室（丸亀市、多度津町）
7月25日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）	9月12日	K J K会幹事会 不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）
7月27日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）	9月15日	平成28年度浄化槽法定検査機関四国地区協議会 ～16日 浄化槽検査員研修会（徳島県）
7月28日	浄化槽教室（まんのう町）	9月16日	平成28年度市町職員研修会（土庄町）
7月29日	不適正浄化槽立入指導（高松市上下水道局）	9月20日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）
7月30日	環境学習（香川県立図書館）	9月23日	環境学習（丸亀市立城西小学校） 不適正浄化槽立入指導（高松市上下水道局）
8月4日	全浄連理事会	9月26日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所）
8月8日	検査機関県指定30周年記念式典	9月27日	環境学習（高松市立下笠居小学校）
8月17日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所） 消防訓練	9月28日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）
8月19日	水輪の会総会	9月29日	不適正浄化槽立入指導（香川県西讃保健福祉事務所）
8月22日	不適正浄化槽立入指導（香川県中讃保健福祉事務所） 不適正浄化槽立入指導（高松市上下水道局）	9月30日	平成28年度市町職員研修会（宇多津町）

香川県・高松市上下水道局からのお知らせ

—平成28年度浄化槽管理士研修会の開催について—

毎年実施しております浄化槽管理士研修会が下記の要領で開催されます。

詳細につきましては、香川県または高松市からの案内状（郵送）をご覧ください。

ご多忙とは存じますが、保守点検技術向上の為、ぜひ参加の程よろしくお願いいたします。

記

日 時：平成28年10月26日(水) 14：00～16：30

場 所：高松テルサ 高松市屋島西町2366-1

講 師：(公財)日本環境整備教育センター

調査・研究グループ 調査・研究第1チームリーダー 櫛田 陽明 氏

持参物：各人の浄化槽管理士証、筆記用具

平成28年度浄化槽保守点検業者技術向上現場研修会の開催について

協会では、平成28年度浄化槽保守点検業者技術向上現場研修会を10月20日(木)に開催致します。

この研修会は、香川県からの受託事業として毎年実施しております。今年度の対象者は中讃地区に営業所を開設している保守点検業者の浄化槽管理士を予定しております。

各営業所に協会からの案内状が届いていると思いますので、ご確認の上お申込頂きますようお願い致します。

お知らせ

協会では、浄化槽の維持管理（保守点検・清掃・法定検査）の広報活動として各市町等が開催するイベントに参加しています。

三豊市

◆みとよ健康・福祉まつり'16

10月15日(土) 9:30~13:00 三豊市総合体育館及びその周辺

善通寺市

◆善通寺農工商夢フェスタ

10月22日(土)~10月23日(日) 善通寺五岳の里市民集いの丘公園

まんのう町

◆琴南地区文化祭（パネル展示）

11月6日(日) 琴南公民館

事務局より

よろしくお願ひします

●新入職員●

（平成28年7月19日付）

山西 花奈

（総務部企画管理課）

（平成28年8月16日付）

高橋 侑里

（総務部総務課）

いんこうさまでした

●退職●

（平成28年7月31日付）

細谷 明生

（水質試験室副参事）



編集後記

先日、欧米三氏がノーベル化学賞を受賞した、電子顕微鏡でしか見ることのできないナノメートルサイズ（一〇〇万分の一mm）の分子を使った機械の開発研究。技術が洗練されればこの機械を血管に入れてがん細胞を破壊し治療することも可能になるといふ、夢のような記事でした。これを読んで思い出したのは一九六六年公開の米映画「ミクロの決死圏」。数名の医療チームを乗せた潜航艇をミクロ化し患者の脳内に注入、脳内出血を内部から治療する、といったストーリーで、CGもデジタル処理技術もない当時の映画としては最先端のSF映画だったと思います。

「エコサマーフェス」に参加してもらった子供たち、浄化槽の微生物（こちらはマイクロメートルサイズ・一〇〇〇分の一mm、市販の二三〇〇倍の顕微鏡で観察可）を恐らく初めて見た感想はどうだったでしょう？水の浄化の仕組みを興味を持って理解し、この中から一人でも将来革新的な浄化槽を開発してくれる技術者が現れてほしいと思います。

（有）森 清掃社 堀家真大

●機関紙編集委員●

- 三好光信 (株)ハウステック高松営業所
- 小島真治 (株)フソウ四国支店
- 山崎健一 シコク環境ビジネス(株)
- 堀家真大 (有)森清掃社

○印は、委員長です

「よみがえる水」No.83

- 発行年月 平成28年10月
- 発行所 公益社団法人 香川県浄化槽協会
〒761-8012 高松市香西本町1番地106
TEL(087)881-6600 FAX(087)881-6670
- 発行責任者 会長 山条 忠文
- ホームページ <http://www.kagawajk.jp>
- Eメール kjc@shirt.ocn.ne.jp